

19日にシンポジウム

土・水・火・空を問う

本社後援

新日本研究所

人の心と自然の恵みを大切にする新しいヒューマニズムの再構築を考えよう。芸術や科学、哲学、法律、経済などの様々な分野にかかわる有為な人たちでつくる「新日本研究所」(代表 島蘭進・上智大教授、東京大名誉教授)は19日、並松町の市民センター中央ホールで「土・水・火・空を問う」と題したシンポジウム(あやべ市民新聞社など後援) Ⅱ写真はチラシⅡを開く。

世界連邦宣言の綾部で

新日本研究所は、日松田妙子さんの呼びかけで設立に向けた準備が進められてきた。その設立記念を兼ねたシンポジウムを、日本で最初に世界連邦都市宣言した綾部で開催することになった。

今回のシンポジウムは、綾部世界連邦連動協会と市民憲章推進協議会、市環境市民会議、綾部青年会議所、あやべ魅力の会の計5団体が協賛している。シンポジウムは午後3時半から。パネリストは、宗教学者である島蘭さんのほか、▽金子啓明さん(興福寺国宝館館長、東京国立博物館名誉館員)▽紀藤

正樹さん(弁護士)▽四方八洲男さん(前綾部市長、水源の里全国協議会顧問)の3人で、シンポジウムのタイトルは、1948年3月に発表された世界憲法予備草案(シカゴ草案)の中で、土地や水、空気、エネルギーが人類に欠くことができない「共有財産」と位置づけられていることに基づいて、入場無料。問い合わせは、あやべ魅力の会事務局(809011537423)へ。



発行所 あやべ市民新聞社 2014年 623-0046 綾部市大島町香田4 電話 綾部 (0773) 42局1125番 FAX 綾部 (0773) 42局1049番 URL http://ayabe.city-news.jp/ E-mail ayabe@city-news.jp 郵便振替口座 01030-0-14038



鎌田東二さん



金子啓明さん



紀藤正樹さん



四方八洲男さん



島蘭進さん

新日本研究所 シンポジウム 土・水・火・空を問う 某日本企業、福島原発事故から半年、復興を志すも自然の恵みが無く、経済・科学・文化、... 日時 平成26年4月19日(土) 午後3時30分~6時 会場 綾部市並松町 綾部市民センター 中央ホール 主催 新日本研究所(代表 島蘭進) 参加費 無料

世界連邦都市 綾部から 経緯世界連邦連動協会、綾部市市民憲章推進協議会、綾部青年会議所、あやべ魅力の会、5団体協賛

2014年(平成26年) 4月 2日 水曜日 第4467号

あやべ市民新聞社 ●創刊 (株)両丹日日新聞社(本社・福知山市)と綾部の新生時報社、北都タイムス社が力を合わせて昭和58年2月1日、(有)あやべ市民新聞社(本社・大島町)を設立。発行エリアは京都府綾部市全域。全国に郵送もしている。 ●発行部数 創刊時は約2,480部だったが、3カ月後には3,000部を突破。その後も毎年約1,000部平均で伸び続け、7年目の平成元年には市内の5軒に3軒の割合に当たる8,000部の大台を超え、現在もなお着実に紙勢を伸ばしている。

【細見仁史】